



発行所
三池炭鉱労働組合
大牟田市不知火町2
電話 ③〇〇三三番
③〇〇三三番
編集兼 瀬田 紀生
発行人
年間600円 送料共

七級問題、重大段階に

またも責任のがれ 三井 鉱山

「全ては政府の態度次第」

かねて三池労組のCO患者二百五十八人(すでに労災補償を打ち出され、坑外職場に復帰している患者。万訓関係も含む)の人々が提出している、労災補償保険請求書(労災請求書)に対する政府の最終的な補償等級決定は、予想より幾分遅れて六月上旬となる模様である。

いよいよ団体交渉開始へ

三池労組はこの重大な局面を迎え、政府に対し「CO法成立当時の国会での約束通り、こんどの請求を提出した全CO患者に対し、あくまで七級の傷害認定」を迫ると共に、他方直接の災害責任者である三井鉱山に対し「解雇をするな」など六項を中心とする諸要求を提出、団体交渉などを通じて要求の實現を目指している。

情勢に備えよう！
組合員・家族の皆さん、CO遺族闘争が、格別重大な段階を迎えています。
どんな情勢がおとずれても動ぜず、仲間と腕を組みながら断固として闘ってゆきましょう。

求の實現を目指している。すでに、こんどCO要求の貫徹を期すために東京で行動中の交渉団は、三井鉱山との間に団体交渉をもち、その責任を追及すると共に、要求にこたえるようはげしく迫っている。

第九回参院議員選挙が目前に迫った。自民党は正体をさらけ出して、公然と「憲法改悪」のデモンストレーションを開始している。このことは、こんどの参院議員選挙が格別重大な意義をもつことを示している。三池労組はこの重大な情勢の中で、全国区で山本忠義候補(炭労委員)を、地方区で小野明候補(福岡・前参議)と森中守義候補(熊本・同上)をもって、さきの地方選挙での勝利を土台に必勝を期している。

山本、小野、森中で必勝 重大情勢下に参院選開始

こんどの参院選における勢力関係は次の通りである。
改選される参議院議員数は
全議席二
百五十二
人のうち
自民一六
四
人、(し
たがって
非改選が
百一十六
人)
右の百
二十六人
の選挙で
の通りである。
自民一六
四
人、(し
たがって
非改選が
百一十六
人)
右の百
二十六人
の選挙で
の通りである。

合せて態度を明らかにする。三、前収補償について要求には応じられぬ。四、職場造成について政府の障害決定にもとずき、二グループに分け、棚外に職場を設けたい。(場所は有明研修所と大谷住宅保育所)五、その他の諸要求について基本的な現行協定通りとする。六、遺族の援護措置について少くも援護基本の再支出を検討中。会社幹部によれば、「一回の交渉で解決するつもりはない」という。また上京。



鉱業所へ抗議のデモ

四ハストで総決起 CO遺族要求貫徹へ

三池労組はこの二十四・二十五の両日、CO遺族の要求の貫徹を目指して全山四十八時間ストライキを行なった。

炭労、春闘を妥結 賃上げ、五千五百五十円

同時に、春闘とともに闘ってきた住友三山における合理化反対闘争も妥結することになった。

全国区候補 山本 忠義



福岡区候補 小野 明



熊本区候補 森中 守義



(以上敬称を省略)

炭労補償金 有扶者で現行三百万円を四百五十万円に、單身者で二百五十万円を三百五十万円に。他に餓餓金——一級五十万円を百万円に、二級三十万円を六十万円に、三級十五万円に三十万円に。
スト規制 は従来通り。
保安対策 通産省通達通り。
じん肺補償 ①の入院準備金五百万円を六百万円に。②退職金平均金の百万分を百二十十分分。③炭害補給金管理四の休業者の三千二百円を三千七百円に。管理四の配転者の二千七百円を三千九百円に。管理三の配転者の千七百円を千九百円に。
住友合理化問題 三山分離は提案通り。その他で成果を勝ちとった。

CO患者が怒りの上京 この体をつきつける

三井鉱山が許せぬ……と

別項記事にもあるように、CO患者に対する七級認定をめぐる問題が重大化してきた情勢の中で、

昭和三十八年十一月九日のあの大会をひき起こした三井鉱山は、なお責任のなさを企てている。